

7・18 アベ政治を許さない！ IN利根沼田



沼田市裁判所前で「アベ政治を許さない！」を掲げる行動に参加した「利根沼田戦争をさせない実行委員会のみなさん

7月18日午後1時、全国で行われた「アベ政治を許さない！」を掲げる行動に呼応して、沼田市でも「利根沼田戦争をさせない実行委員会」の呼びかけで、材木町裁判所前で写真のような行動が行われました。

戦争法案、絶対反対・安倍政権は今すぐ退陣 国会包囲に利根沼田からバスで参加

利根沼田戦争させない実行委員会は、26日に行われた「国会包囲」に参加するため、マイクロバス1台で約30人が参加しました。

この日の「国会包囲」活動には、全国から2万5千人が参加し、国会正門前に設けられたスピーチ舞台では、日本共産党の山下芳生書記局長はじめ民主、社民の参議院議員などがあいさつしました。

市議会特別委がGB21ビルを調査

7月29日、沼田市議会グリーンベル21特別委員会は、テナントなどが全部撤去されたビル本体の内部の行政調査を実施しました。商業棟の延床面積は約2万9千㎡と広大なものですが、店舗が撤去された階は本当に広く感じました。

特別委員会では、商業施設を買収し、市役所に活用する工事が進んでいる土浦市役所への行政調査の実施を決めました。

安倍政権は憲法9条破壊の「安保法案」を衆議院で強行採決し、審議は参議院に移りました。この後、安倍政権の支持・不支持が逆転し、安倍政権の支持率は大きく落ち込みました。「戦争立法」は必ず廃案にし、安倍政権を倒しましょう！

森林バイオマスで林業振興し人口増の下川町 産業振興ビジョンで経済が伸びている帯広市 沼田市議会経済建設常任委員会が行政調査

沼田市議会経済建設常任委員会（野村洋一委員長）は、7月21日から23日の3日間、北海道下川町と帯広市の行政視察を行いました。

下川町では、町面積の90%の森林（沼田市は80%）を有効活用する施策を中心とした計画を実施するため、国の「森林バイオマス産業都市」の認可を受け、60年サイクルの森林伐採計画や間伐材・端材などを活用したチップ・ペレット燃料によるバイオマスボイラーの普及や地域熱供給システムの構築などにより林業の振興・雇用者増による社会動態人口が増加していることなどを視察しました。

帯広市では、地域と時代に合った中小企業振興基本条例の制定とそれにそった商工農全体を取り入れた「産業振興ビジョン」と実施主体の中小企業振興協議会の設置およびその活動によって、地域経済が発展しつつある状況を視察しました。

2015年8月2日

No.758

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983

☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料